

オオウラギンヒョウモン

学名	Fabriciana nerippe (C.et R.Felder)	
目名	チョウ目	
目名学名	LEPIDOPTERA	
科名	タテハチョウ科	
科名学名	Nymphalidae	
カテゴリー	大分県： I B (EN)	環境省： I (CR+EN)



[選定理由]

かつて西日本では平地から山地の草原に少なくなかったが、高度成長期以降急激に減少し、安定した生息地は全国でも、自衛隊演習地などの限られた草原の数か所となった。

県内分布	日田市, 前津江村, 天瀬町, 本耶馬溪町, 玖珠町, 九重町, 杵築市, 別府市, 湯布院町, 庄内町, 大分市, 久住町, 直入町, 竹田市, 臼杵市, 緒方町, 清川村, 宇目町
分布域	本州, 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島, 中国
生息環境	日当たりの良い草地, 草原。アザミ類などの花に飛来する。スマレ(Viola mandshurica)が唯一の食草。
現状	県内には広く分布しているが、近年は極めて希な種となった。
備考	指定希少野生動植物